

簡易型引張試験器

RT-3000LD型

日本建築仕上学会認定

取扱説明書



株式会社 トラスト

〒567-0029 大阪府茨木市五日市緑町5番32号
(TEL) 072-621-4164 (FAX) 072-621-4166

目 次

1,	各部名称	P-1
2,	組立手順	P-2 ~ 3
3,	操作手順	P-4 ~ 5
4,	注意事項	P-6

1, 各部名称



RT-3000LD本体

センターシャフト、シャフトノブ、調整ノブ

専用プリンター

フィルターアタッチメント(タイル、付着試験用)

TYカップリング(4.5.6.8)

アンカーアタッチメント

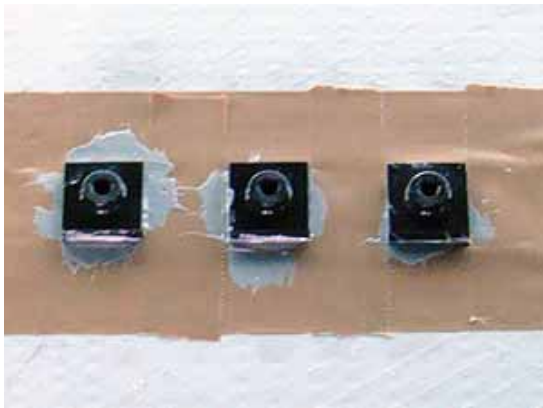
2, 組立手順



試験対象物に合わせたアタッチメントを
選定します。

A. アンカーピンの場合

設置してあるアンカーピンを少し緩めて
アタッチメントがかかる隙間を確保して、取付ます。



B. 付着力試験の場合

供試体サイズに適合する、フィラーアタッチメントを
選定し、強力速乾ボンドにて供試体に固着させます。
硬化中はテープ等でずれないように養生を
行います。完全に硬化するまで試験は行えません。
物によりますが、硬化には約半日要します。



アタッチメントにセンターシャフトを取り付け、
本体を設置します。

 センターシャフトは確実にねじ込みます。



本体にガタつきの無い様に脚を調整を
行います。本体とセンターシャフト
は直交させます。



本体のハンドルを「戻し側」いっぱいまで回します。



調整ノブをシリンダ上部に軽く触れるまで回します。



表示部右側面に電源、ケーブル差込口があります。プリンタとの接続により試験データプリントアウトされます。



プリンタの「フィード」ボタンを押して紙を少し出しておきます。

3, 操作手順



設定荷重の変更します。

[設定値変更]のボタンを押します。



[設定値]・[設定値]ボタンで
荷重値を変更します。



[設定値変更]ボタンを押せば
設定値変更は完了です。



[ゼロ調整]ボタンをゼロ調整完了の
表示が出るまで長押しします。





ポンプのハンドルを時計回り(負荷側)に、3秒で1回転くらいの速さより速くならないように回します。

設定値に到達すると”ピピッ”とアラームが鳴ります。



[印字]ボタンを押し、試験データをプリントアウトします。



ハンドルを「戻し側」にゆっくり回して負荷を解除します。

4, 注 意 事 項

- 1, 説明書をよく読み理解してから、ご使用ください。
- 2, 指定用途以外には、使用しないで下さい。 損害、怪我を招く恐れがあります。
- 3, 圧力計には、急激なショックを与えないで下さい。 故障の原因となります。
- 4, 油を使用しているため、火気の附近や溶接作業を行っている場所では使用しないで下さい。
- 5, 使用中油温が60 を越すと圧力が上がらない場合があります。冷却後、使用して下さい。
- 6, 油が目に入った場合は、清浄な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けて下さい。
- 7, 油が皮膚に触れた場合は、水と石鹼で十分に洗ってください。
- 8, 油を飲み込んだ場合は、無理に吐かせず、直ちに医師の診断を受けてください。

『引張荷重について』

あと施工アンカー引張試験での引張荷重は、それぞれの現場、または、設計事務所に
よって多少異なる場合があります。

設定荷重値は設計事務所、または、現場監督に確認した後、引張試験を行って下さい。

本機は非破壊試験機です。母材の破壊やアンカーボルトの破断等のないよう、
加える荷重には十分注意してください。